

本委員会における検証内容についての審議事項は下表1～6の項目を予定しています。

資料7-2

工場製作型極小規模処理施設の検証項目及び各都市における検証状況

工場製作型極小規模処理施設（接触酸化型・膜分離型）・工場製作型極小規模処理施設（PMBR）については、今回委員会から検証結果を報告していくものであり、検証項目及び現在の各都市における検証状況は、下表のとおりである。

表 工場製作型極小規模処理施設の検証項目及び各都市における検証状況

		検証項目(審議事項)						備考
		1	2	3	4	5	6	
		建設コスト	維持管理コスト	供用開始までの建設工期	処理性能	汚泥の性状	技術導入による生活環境改善効果	
工場製作型極小規模処理施設		建設コストの削減効果を確認 ※処理施設部分を中心に確認し、建屋部分は参考扱いとする。	新工法の採用による維持管理への影響を把握	工期短縮効果を把握	処理施設の基本的機能として所要の処理水質が確保できているかどうかを確認	新工法の採用により、汚泥処理に問題がないかを確認	生活環境や水系の水質改善にとっても効果があることを実証	
接触酸化型	北海道 苫前町	△	△	△	△	△	△	H20.10 供用開始
	北海道 遠軽町	—	—	—	—	—	—	H22.12 建設予定
膜分離型	北海道 標茶町	—	—	—	—	—	—	H23.7～H24.2 建設予定
膜分離型(PMBR)	岩手県 二戸市	△	△	△	—	—	—	H22.5通水

【凡例】

- ：検証済（設計・施工済、効果検証済、委員会報告済）
- △：検証中（設計・施工済、効果検証中、今後委員会報告予定）
- ：施工中（設計・施工中）
- ：今回報告